

目次

1

食中毒について

2

異物混入について





市民から保健所に寄せられる相談の中には、
体調不良のほかに食品への異物混入があります



食品に混入する異物には、様々なものがありますが、特に多いのが、毛髪、虫、金属片です

2 異物混入について【金属】

CASE1 福岡市の事例

福岡市での事例を紹介します



2 異物混入について【金属】

CASE1 福岡市の事例



市民の方からの連絡で探知しました

2 異物混入について【金属】

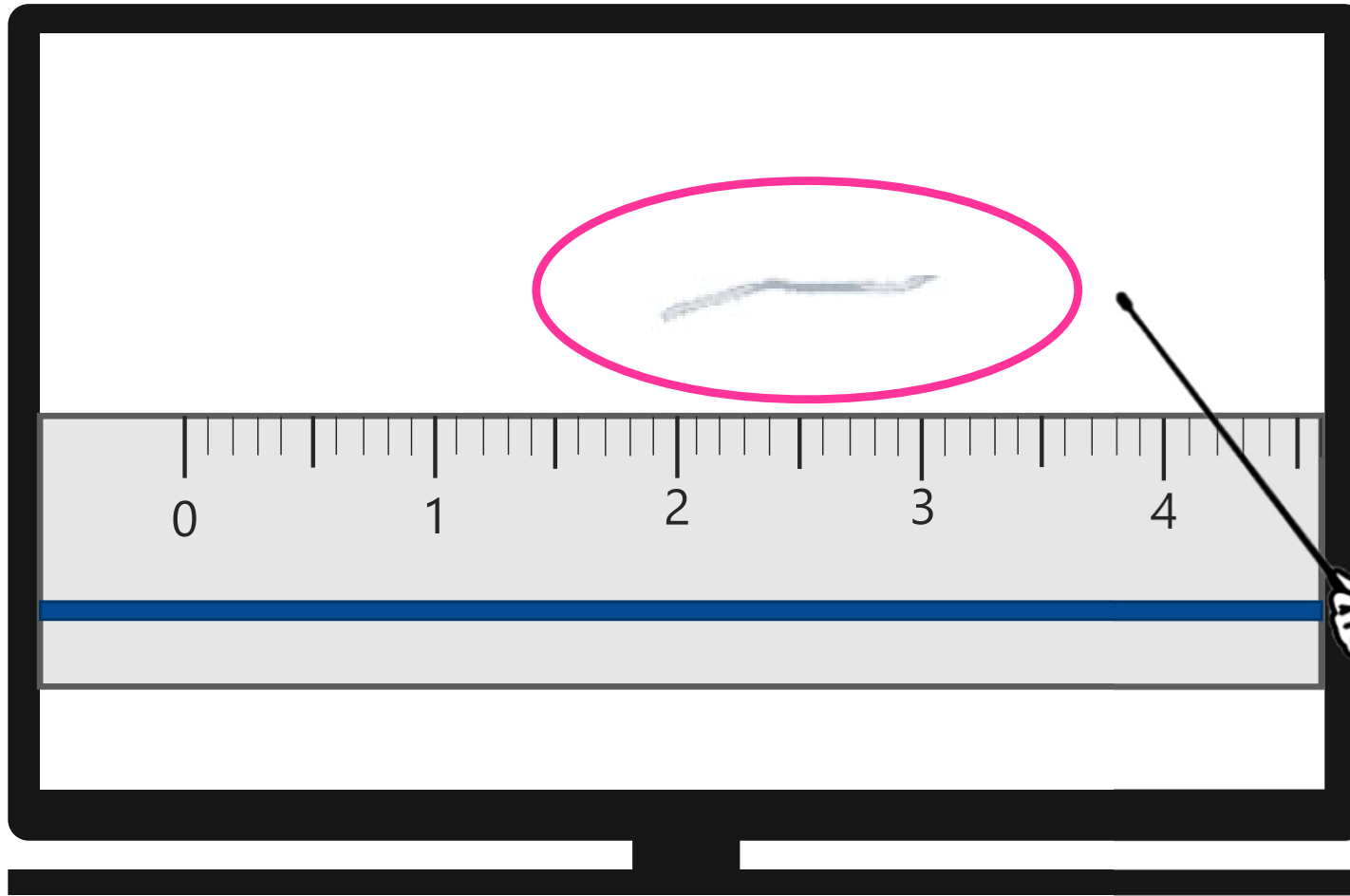
CASE1 福岡市の事例



魚加工品の中に細い金属の様なものが入っていたとのことでした

2 異物混入について【金属】

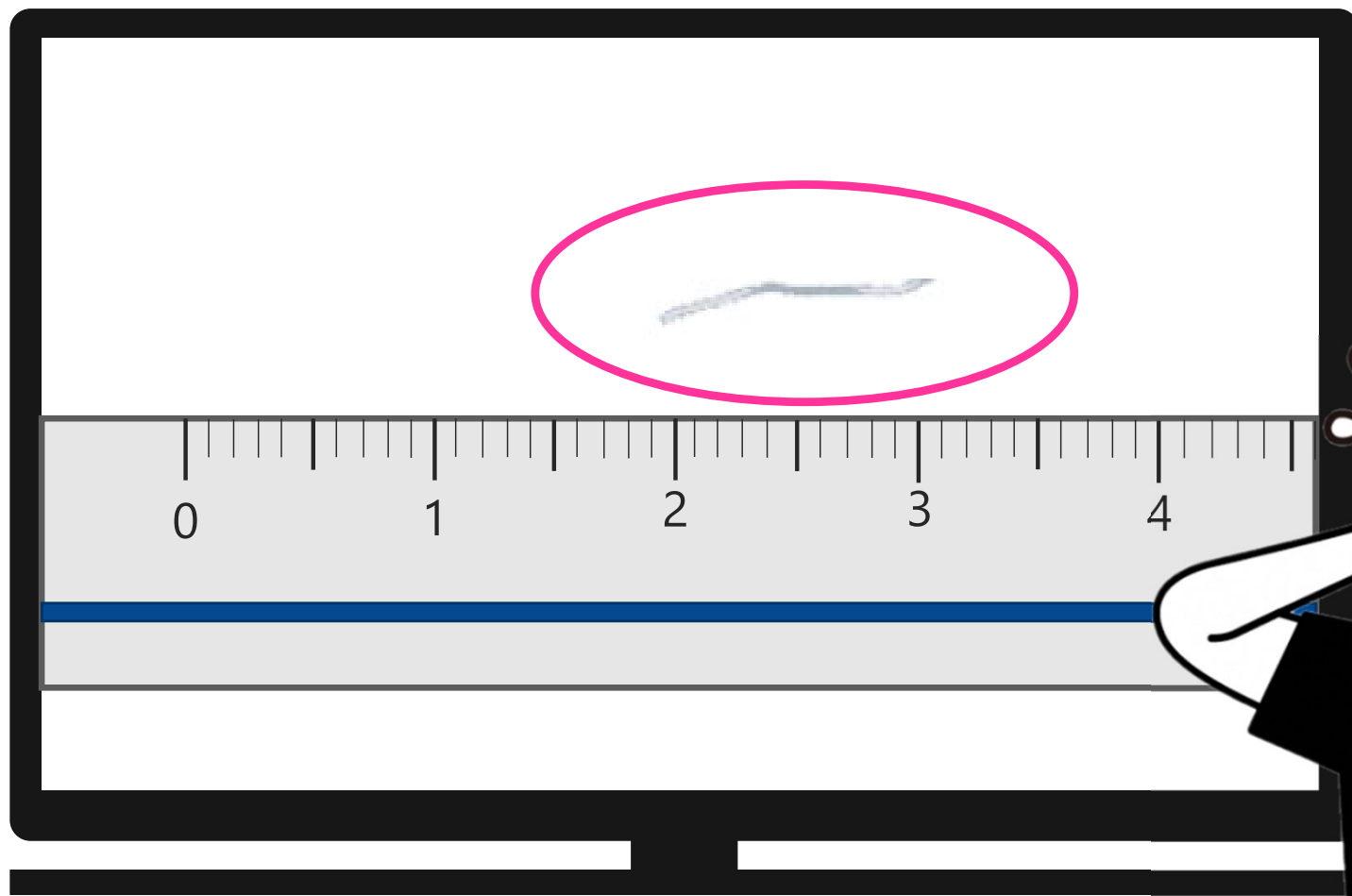
CASE1 福岡市の事例



入っていたのは、金属タワシの破片でした

2 異物混入について【金属】

CASE1 福岡市の事例

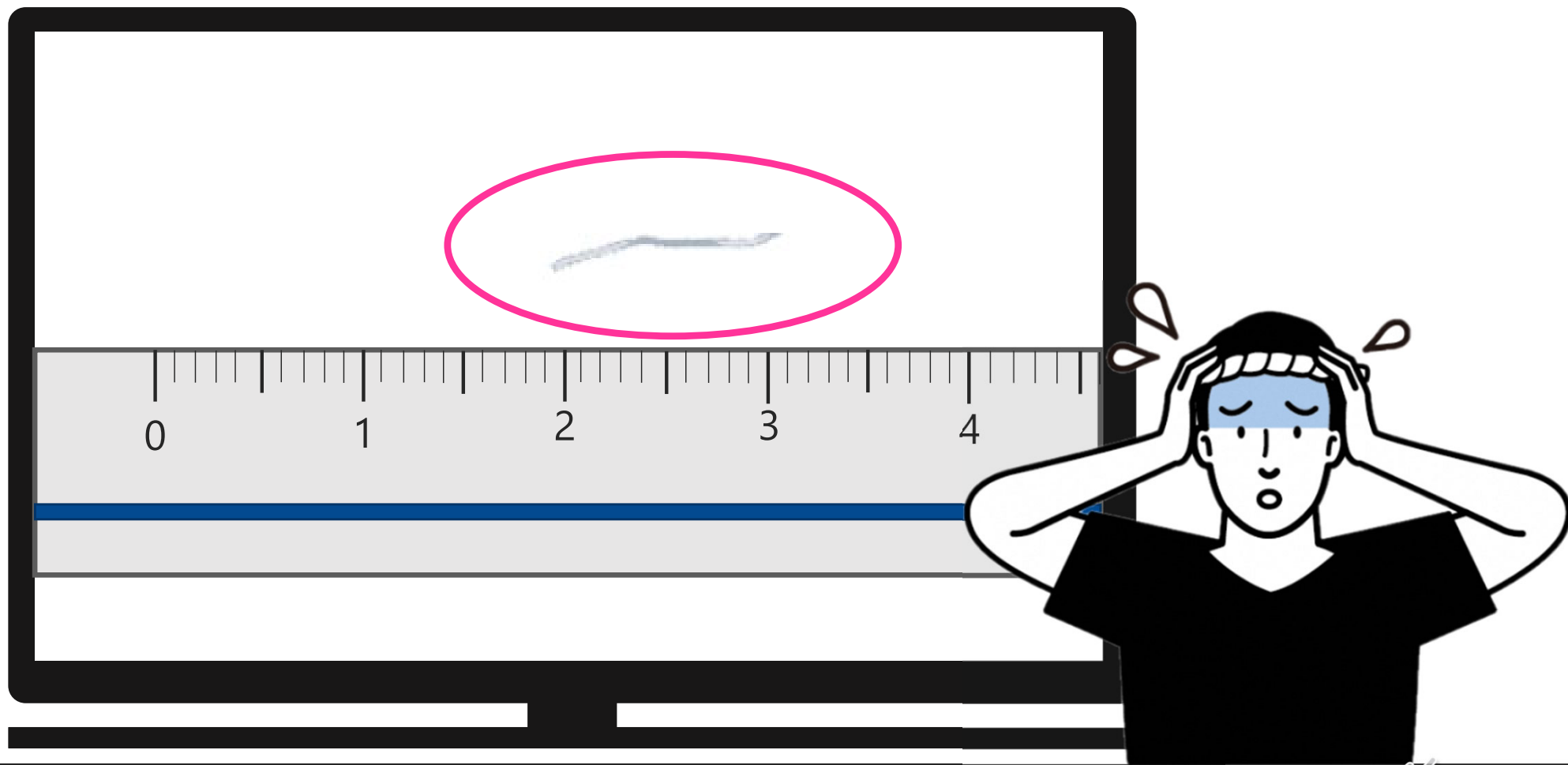


混入の原因は、
新人従業員が魚の血合い洗浄作業時、



2 異物混入について【金属】

CASE1 福岡市の事例



専用ブラシの代わりに間違って金属タワシを使用したことでした

2 異物混入について【金属】



- ・調理器具の欠損がないかどうかを毎日確認・記録し責任者に報告する
- ・金属タワシ等を食品の洗浄工程等に使
用しない
- ・包装後、異物混入の有無を
目視確認する



今回の事例を防ぐ対策は6つです

2 異物混入について【金属】



- ・作業マニュアルを作成し、従業員に周知・指導する
- ・新人従業員に対して衛生教育を実施する
- ・マニュアル逸脱等の異常を発見した場合は、責任者への報告を徹底する

今回の事例を防ぐ対策は6つです



2 異物混入について【金属】



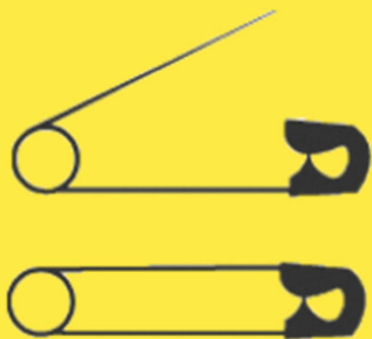
- ・作業マニュアルを作成し、従業員に周知・指導する
- ・新人従業員に対して衛生教育を実施する
- ・マニュアル逸脱等の異常を発見した場合は、責任者への報告を徹底する

その他に異物混入を防ぐ方法として



2 異物混入について【金属】

持ち込みが推奨されない物の例



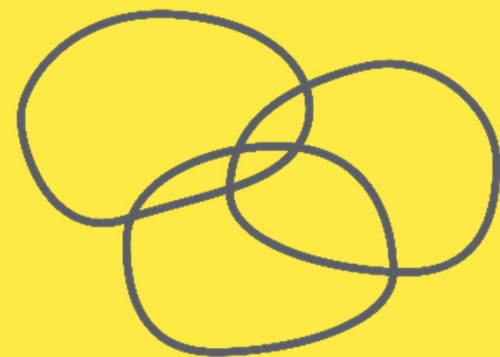
安全ピン



カッター



画びょう



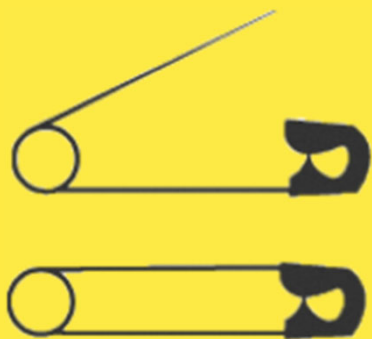
輪ゴム

その他、キャップ付きのペンなど

異物混入の原因となる可能性があるものを
調理場へ持ち込まないことがあります

2 異物混入について【金属】

持ち込みが推奨されない物の例



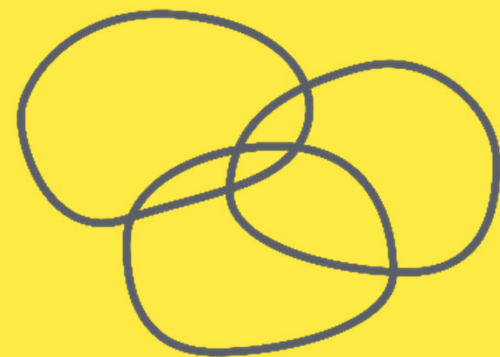
安全ピン



カッター



画びょう

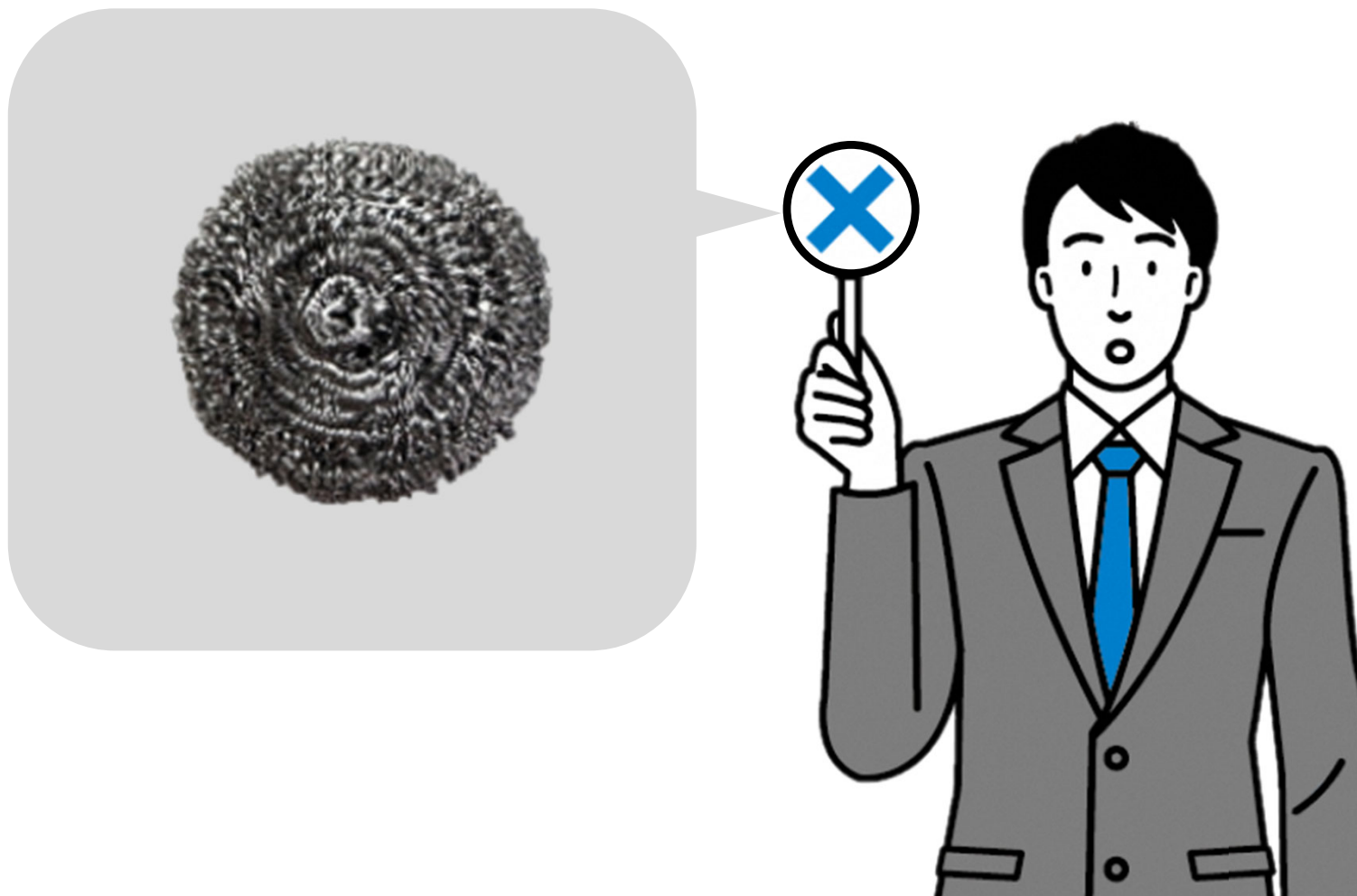


輪ゴム

その他、キャップ付きのペンなど

どうしても持ち込む場合は、部品が外れないものを選び、持ち込む数を決めて記録しましょう

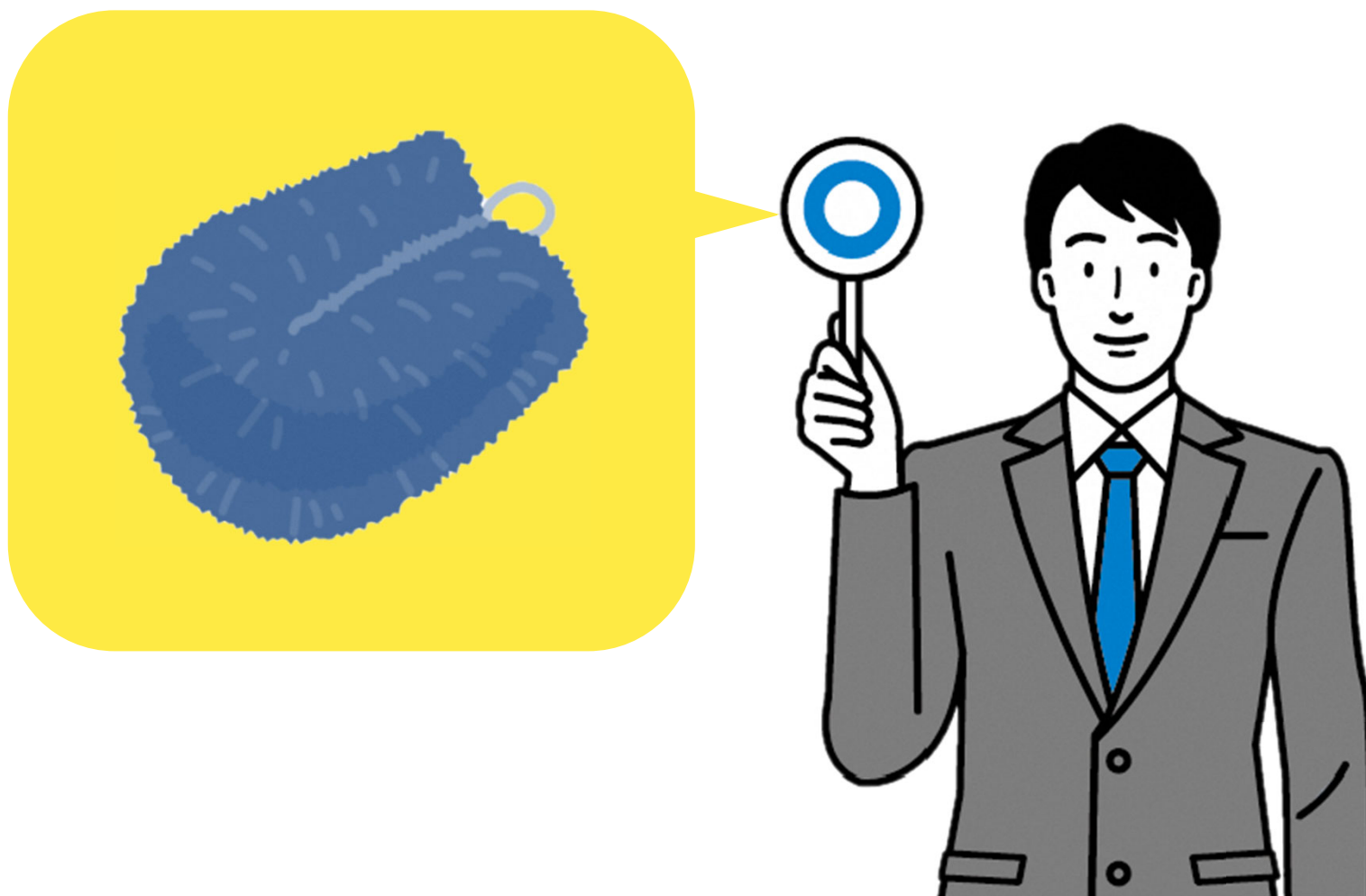
2 異物混入について【金属】



金属たわしの使用中止も一つの方法です



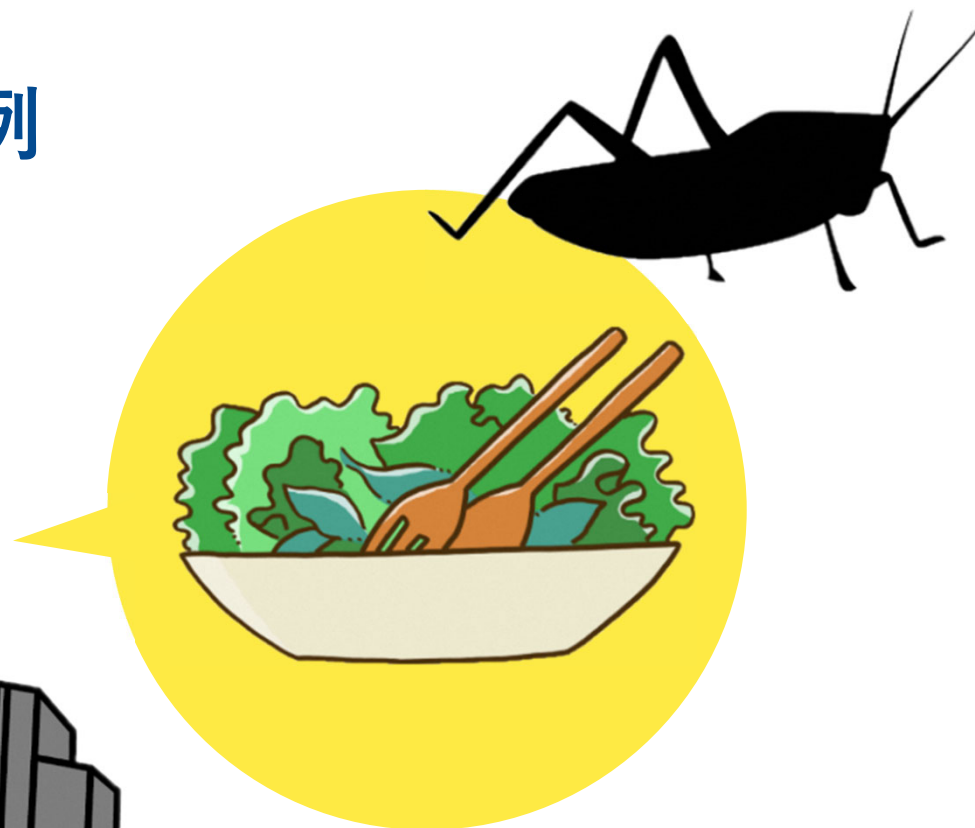
2 異物混入について【金属】



使用しないか、混入した際に発見しやすい色付きの樹脂製のものに変更するなどしましょう

2 異物混入について【虫】

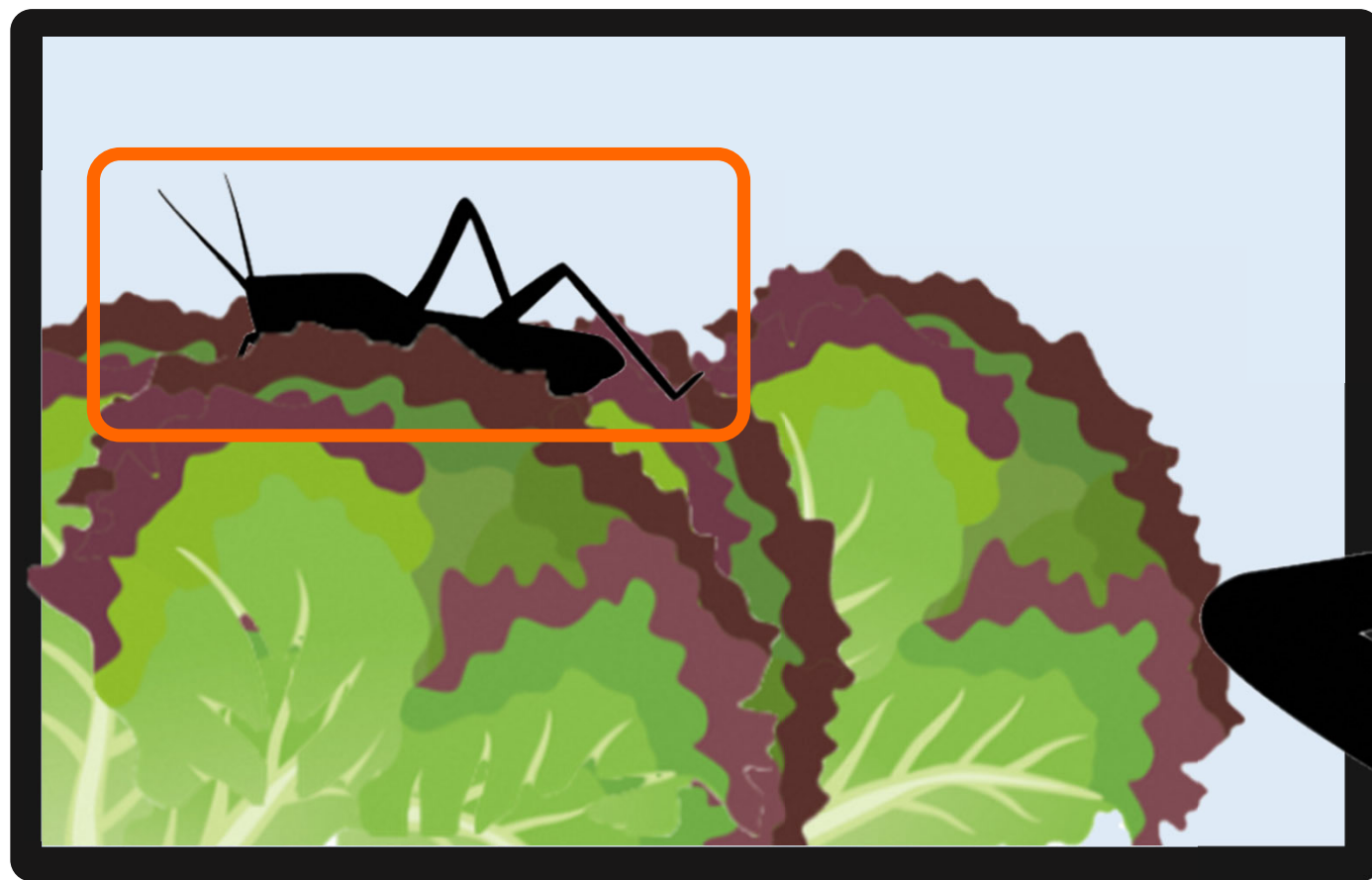
CASE2 福岡市の事例



つづいての事例は、サラダを購入したところ、虫が入っていたという内容でした

2 異物混入について【虫】

CASE2 福岡市の事例



原因は、野菜の洗浄不足でした
葉が重なった状態で洗浄していたようです



2 異物混入について【虫】



- ・ 葉物野菜は 1 枚ずつ洗淨

今回の事例の対策としては、
葉物野菜は 1 枚ずつ洗淨すること、



2 異物混入について【虫】



- ・ 葉物野菜は 1 枚ずつ洗淨
- ・ 食材の使用時に、目視確認

食材を使うときに、目視確認を徹底することが挙げられました

2 異物混入について【虫】



虫の対策はほかにもあります

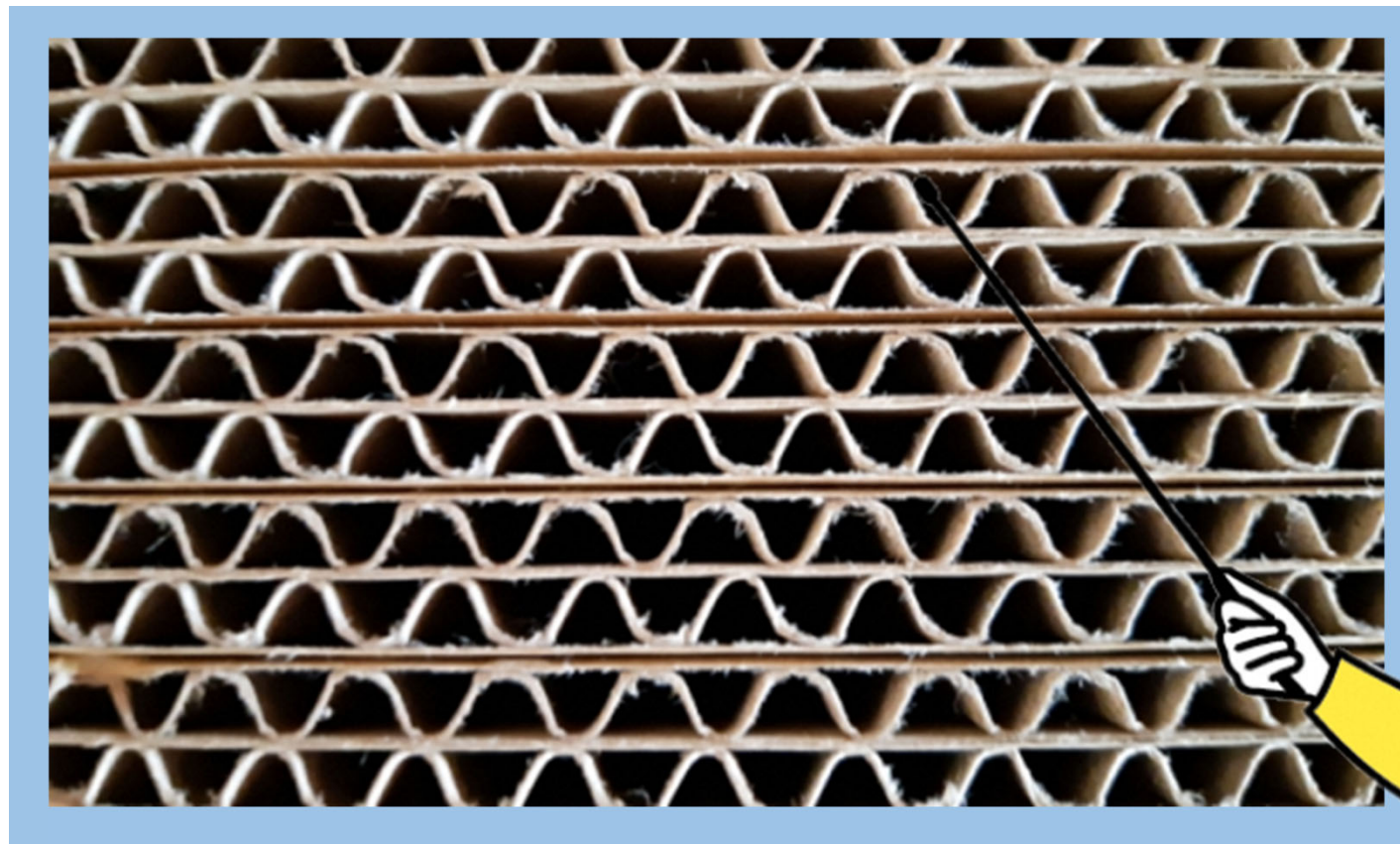
2 異物混入について【虫】



段ボールを調理場に置いている方はいませんか？



2 異物混入について【虫】



段ボールは、中がでこぼこした構造になっているため、虫が潜んでいることがあります

2 異物混入について【虫】

- ・ 段ボールを調理場に持ち込まない



段ボールを調理場に持ち込まないように
しましょう



2 異物混入について【虫】

- ・ 段ボールを調理場に持ち込まない
- ・ 不用品の撤去



使っていない器具や私物など、
不要なものは調理場から撤去しましょう



2 異物混入について【虫】

- ・ 段ボールを調理場に持ち込まない
- ・ 不用品の撤去
- ・ 虫の侵入経路を断つ



壁のひび割れ補修など虫の侵入経路を
断ちましょう

2 異物混入について【虫】

- ・ 段ボールを調理場に持ち込まない
- ・ 不用品の撤去
- ・ 虫の侵入経路を断つ
- ・ 生ごみを調理場に溜めない



生ごみは営業後に適切に処理して、
調理場に溜めないようにしましょう



2 異物混入について【虫】

- ・ 段ボールを調理場に持ち込まない
- ・ 不用品の撤去
- ・ 虫の侵入経路を断つ
- ・ 生ごみを調理場に溜めない
- ・ 定期的な大掃除



空調関係、熱源回り、排水溝なども含め、
頻度を決めて大掃除しましょう



2 異物混入について【虫】

虫に気付いたときは

- ・ 調理場内の整理整頓、清掃
- ・ 虫の駆除
- ・ 侵入経路対策



虫との戦いはこれからも続くと思いますが、
その都度対策をとりましょう

2 異物混入について【毛髪】

- ①作業着を着る前に
ブラッシングする
- ②ヘアーネットをかぶる
- ③作業着を正しい順序で
着る
- ④粘着ローラーをかける



毛髪混入対策では、まずは正しい順序で
作業前の準備をすることです



2 異物混入が発生したら・・・



異物混入が発生したことがわかったら、
どうしますか？



2 異物混入が発生したら・・・



まずはこの異物が何か特定しましょう



2 異物混入が発生したら・・・



特定したら



2 異物混入が発生したら・・・



混入した原因を考えましょう



2 異物混入が発生したら・・・



原因がわかったら、ここからが大切です



2 異物混入が発生したら・・・



二度と混入することのないよう
再発防止策を決めましょう



2 異物混入が発生したら・・・



そしてマニュアルを作成し、



2 異物混入が発生したら・・・



従業員教育を行い、従業員全員で再発防止策を徹底します

2 異物混入が発生したら・・・



その後は、ルールが守られているかを確認し、
再発した場合はルールを見直し、

2 異物混入が発生したら・・・



そして新たな改善したマニュアルを作成する
このサイクルを続けていきましょう



異物に限らず健康被害の恐れのある食品を提供した場合は、直ちに衛生課に連絡してください



／ 口の中を
怪我しました ／



体調不良の訴えがあれば、医療機関への受診を
勧め、管轄の衛生課に連絡してください

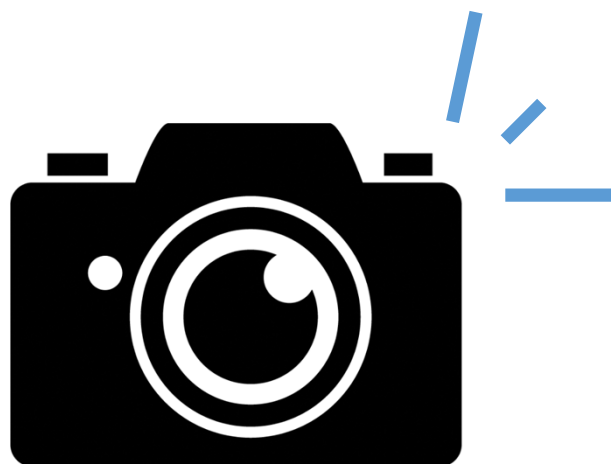


異物や残品は、原因を特定するための重要な情報源です



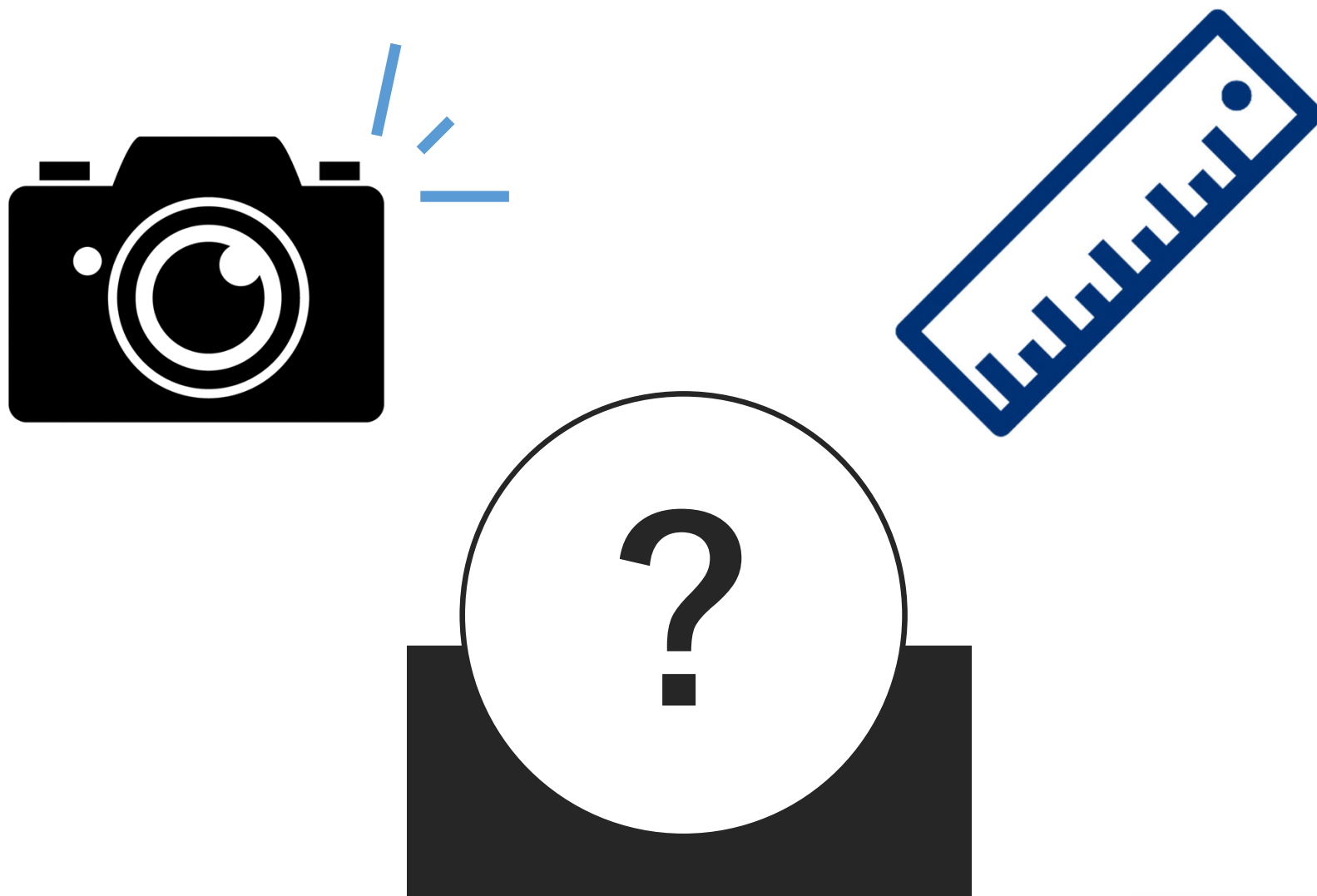
原因が特定されるまでは廃棄せず、
保管してください





必要に応じて写真を撮っておきましょう





写真を撮るときは、定規などをあてて撮ると
よいでしょう

施設調査

患者調査



連絡を受けた衛生課は、施設調査と患者調査を必要に応じて行い、原因を探ります

拡大防止

再発防止



拡大防止と再発防止が目的です
ご協力をよろしくお願いします





ご視聴ありがとうございました

